



地域で安心安全見守りを！活動用制服寄贈

8月27日（水）、南九州ロータリークラブ（会長：溝口鉄二郎さん）から今年3月に発足された、大崎中学校サポーター『輝』^{かがやき}に対し、活動用制服が寄贈されました。

これは、登下校時のあいさつ運動や各校区での見守り活動、生活支援など地域の潜在的な教育力を学校教育に活かすこと目的に活動している『輝』に対し、『何かできることはないだろうか』との思いから贈られたものです。

川畑光三郎会長は、「貴重なものをありがとうございます。機会があるごとに着用させていただきます。」と感謝の言葉を伝えました。※『輝』のイラストは、西山由莉枝^{ゆりえ}さん（大崎中学校3年生）のデザインが採用されました。



▲溝口会長から制服が寄贈されました



大切に使います！シルバー人材センター雑巾寄贈

9月9日（火）、大崎町シルバー人材センター（事務局長：西堂岩男さん）は、女性会員が製作した雑巾約770枚を町内の各小学校に寄贈しました。

野方小学校では、会員を代表して橋本悦子さん（中村二区）が寄贈し、児童を代表し6年生の服部真奈さんと清山拓夢くんが、「大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。」とお礼を述べました。

今回贈られた雑巾は今年6月頃から会員らがタオルを集め始めたそうで、事務局からは、「手作りの温かさやリサイクルの大切さを感じてほしい。」と話されていました。



▲雑巾を受け取る野方小学校の児童ら



全国牛削蹄競技大会へ出場！

削蹄師の稲村誠さん（菱田地区）は、9月12日（金）に沖縄県糸満市の県南部家畜市場で行われた『第37回九州・沖縄地区牛削蹄競技大会』において、総合6位に入賞し、11月13日（木）に茨城県水戸市で開催される全国大会へ出場することになりました。

稲村さんは、「初めての全国大会ですが、普段どおりの削蹄ができるように心掛け、上位入賞をめざしていきたい。」と抱負を話されました。

※削蹄競技大会は、牛の歩き方や姿勢、蹄の形などを見て削蹄方針を決める『牛削蹄判断競技』（筆記）と実技の『牛削蹄競技』が行われます。



▲東町長と握手する稲村さん